

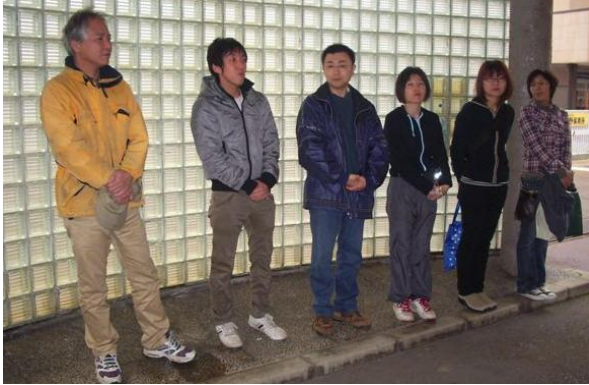
東日本大震災 石川民医連支援ニュース

No.34 2011年5月2日

石川民医連事務局

TEL 076-253-1458

第8次隊出発しました。



8次隊の生方先生、池端保健師、辻放射線技師、乙丸看護師(なんぶやすらぎ)と医学生2人を同行した酒井金沢事務所長が30日朝8時に出発し5:30に坂病院に到着しました。初日はオリエンテーションを受けた後、支援者会議に出席しました。5/1より乙丸さんは宮城野の里へ、他は多賀城文化センターで健康相談や足湯などの支援活動を行っています。池端さんはリーダーとして、辻さんは2日から事務局です。フリーの時間に浜まで見



学に行ったところ、片付けボランティアが多く入っていたそうです。

他に4/29~5/1に医学対の茶久さんが医学生と支援を行っています。

乙丸さんのレポート

5/2 支援1日目 避難者、支援者ともに少なくなり、こじんまりした印象です。ケア内容は見守りと、身の回りの細々としたお手伝い程度で、時間の流れがのんびりとしています。



1ヶ月半以上が経ち、避難者の皆さんも落ち着いておいでで、ご自分から地震や津波のことを話してくださいませ。

戦争を経験されている方は強いです。「若い人たちが伝えていかなきゃダメだよ」と逆に諭されました。坂口施設長に持たせてくれた折り紙類は初日から大活躍しています。

7次隊のみなさん、ご苦労様でした。

23日に出発した7次隊の柳沢先生、中村看護師、谷口介護士(寺井)、松田検査技師、津田歯科衛生士のみなさんと、県の薬剤師会から派遣されていた安田薬剤師(菜の花)が30日午後9時すぎに無事帰着しました。また24日から支援に入っていた松浦先生も30日別便で帰着しました。



第6次、第7次、第8次の 支援隊報告会

5月10日(火)13:30-14:15
城北病院リハ室にて

★石川民医連の義援金 9,023,558円に到達しました。目標は1千万円です。ご協力をお願いします。